

## 大阪湾のこれから – どうなる？ どうする？ 大阪湾 – 大阪湾 Years2022-2023 ファイナルイベント



第一期大阪湾再生行動計画がスタートしてから 20 年が経ち、大阪湾の環境改善は少しずつ進んできましたが、水温上昇の影響や栄養塩管理などを踏まえた健全な大阪湾の生態系についてさらに掘り下げて考える必要があります。また、人口減少やコロナ禍による私たち自身の価値観の変化など大阪湾を取り巻く環境も大きく変化してきました。

2023 年度第 2 回 RACES セミナーでは、前半部の話題提供にて、水質・生物、漁業・水産、食・にぎわいの面から大阪湾を取り巻く環境の変化を振り返り、“どうなる？ 大阪湾”について多面的に考えたいと思います。次に、“どうする？ 大阪湾”について、“こうなってほしい大阪湾”、“こうしたい大阪湾”など、会場の参加者が思い描く大阪湾像を座談会方式で共有し、第三期大阪湾再生行動計画や今後の大阪湾での取り組みに結び付ける機会にしたいと考えております。本セミナーは、大阪湾 Years2022-2023 ファイナルイベントの一部に位置づけられており、第 20 回大阪湾フォーラム（同日午後開催）と連携して開催するものです。興味・関心をお持ちの方は、大阪湾フォーラムと併せてご参加くださいますようお願いいたします。

- テーマ 大阪湾のこれから – どうなる？ どうする？ 大阪湾 –
- 主催 一般社団法人 生態系工学研究会 (RACES)
- 共催 大阪湾 Years2022-2023 実行委員会, 大阪市立自然史博物館
- 日時 2024 年 3 月 10 日 (日) 10:00 ~ 12:00 (受付 9:30~)
- 場所 大阪市立自然史博物館 講堂 (大阪市東住吉区长居公園 1-23)  
WEB 同時配信も予定しています
- 申込 大阪湾見守りネット Facebook ページの第 20 回大阪湾フォーラム予約専用ページ  
もしくは下記 QR コードからお申し込みください

※事前申込した方の入館は大阪市自然史博物館の  
通用口からとなります (次ページの地図をご参照ください)  
※事前申込していない方は、大阪市立自然史博物館の  
入館料が必要となりますのでご注意ください



参加申込ページ QR コード

- お問い合わせ 生態系工学研究会 事務局 e-mail: office@races.jp
- プログラム

開会挨拶・趣旨説明

大塚耕司 (大阪公立大学, RACES 会長・大阪湾 Years2022-2023 実行委員長)

第一部: 大阪湾を取り巻く環境の変化に関する話題提供

- 水質・生物 大谷壮介 (大阪公立大学工業高等専門学校)
- 漁業・水産 日下部敬之 (大阪府立環境農林水産総合研究所)
- 食・にぎわい 黒田桂菜 (大阪公立大学)

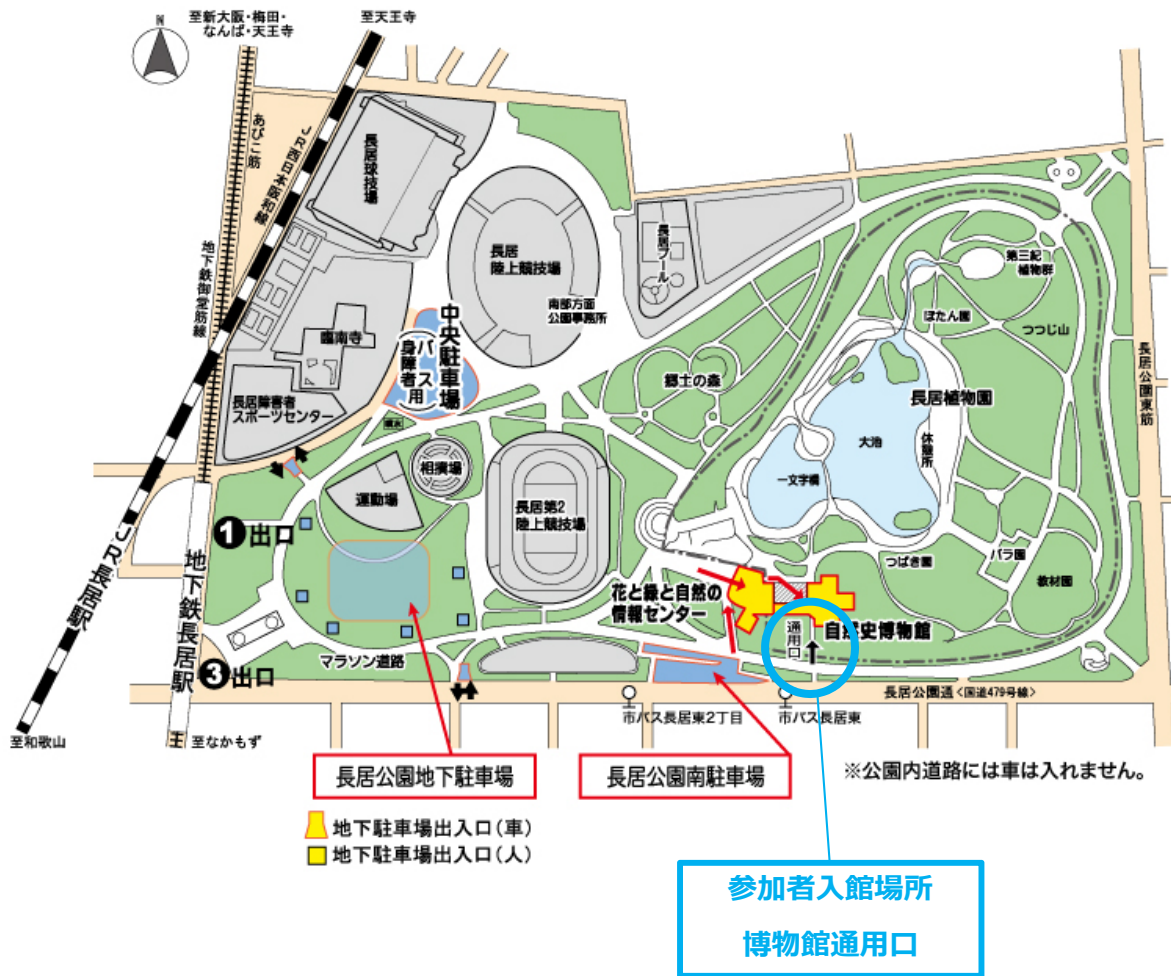
第二部: “大阪湾のこれから”に向けた座談会

進行 大塚耕司 (同上)

会場までの地図：

詳細は下記をご参照ください。

[https://omnh.jp/guide\\_top/guide](https://omnh.jp/guide_top/guide)



アクセス：

- ・ 地下鉄 Osaka Metro 御堂筋線「長居（ながい）」駅南改札口3号出口から東へ約800m
- ・ JR 阪和線「長居」駅 東出口から東へ約1km
- ・ 近鉄南大阪線「矢田」駅 西へ約1.8km
- ・ 大阪シティバス4系統、24系統「長居東」または「長居東2」停留所